会 議 録

作成月日	令和6年12月25日(水)	作成者職・氏名	政策企画係長 鈴木 達也
会議名称	令和6年度 大和町総合計画審議会		
開催日時	令和6年12月18日(水) 9:30~11:35		
開催場所	大和町役場3階301会議室		
出席者	<p>○大和町総合計画審議会委員 18名(別添名簿参照)</p> <p>○町関係者:町長 浅野 俊彦, 総務課長 千葉 正義, 財政課長 児玉 安弘, 子ども家庭課長 小野 政則, 福祉課 課長補佐 荒木 直美, 健康推進課長 大友 徹, 農林振興課長 阿部 晃, 商工観光課長 蜂谷 祐士, 都市建設課長 江本 篤夫, 上下水道課長 亀谷 裕, 教育総務課長 青木 朋, 生涯学習課長 浪岡 宜隆</p> <p>○事務局:大和町まちづくり政策課 課長 遠藤 秀一, 課長補佐 小野 ゆかり, 係長 菅野 諭志, 係長 鈴木 達也, 主任 佐々木 美穂 (合計35名)</p>		
議 事	<p>(1) 大和町第五次総合計画に基づく実施計画(前期計画)重点プロジェクト (まち・ひと・しごと創生総合戦略)事業の令和5年度の実施状況について</p> <p>(2) 大和町第五次総合計画及び国土利用計画の改定について</p>		
	司会進行:まちづくり政策課 遠藤課長		
事務局 (遠藤)	<p>開会に先立ち本日の出席者数をご報告させていただきます。本日の審議会は、出席者18名、欠席者2名であり、大和町総合計画審議会条例第5条第2項の規定に基づき、委員の半数以上の出席を賜っておりますので、会議が成立することをご報告申し上げます。</p>		
	1. 開会		
事務局 (遠藤)	<p>それでは、ただいまより令和6年度大和町総合計画審議会を開催いたします。</p>		
	2. 委嘱状交付		
事務局 (遠藤)	<p>はじめに、新たに審議会委員に就任されました方への委嘱状の交付を行います。本来であれば面々に交付をするところですが、代表一名の受領でお願いしたいと思います。</p> <p>委員の委嘱期間につきましては、本日より大和町第五次総合計画等の諮問に係る審議が終了するまでとなります。</p> <p>それでは委嘱状の交付をいたします。大和町区長会 会長 若生 昇 様、恐れ入りますが、前にお進みいただきますようお願いいたします。</p>		

事務局 (遠藤)	<p style="text-align: center;">町長より委嘱状を交付</p> <p>若生 様、ありがとうございました。</p>
	<p>3. 開会の挨拶</p>
浅野町長	<p>本日は年末のご多忙のところ、令和6年度大和町総合計画審議会にご出席いただきまして厚く御礼申し上げます。また、日頃より本町のまちづくり行政に深いご理解とご協力を賜りまして、重ねて御礼申し上げます。</p> <p>さて、本町では、令和4年3月に策定した大和町第五次総合計画を町政運営の指針としてまちづくりを進めているところです。</p> <p>総合計画では、人口減少及び少子高齢化の進行に対応するとともに、将来にわたって活力ある社会を維持していく地方創生への取組を推進するため、計画中に重点プロジェクト、大和町の総合戦略を位置づけております。</p> <p>重点プロジェクトにつきましては、毎年、数値目標等を基に効果を検証し、必要に応じて改訂することを国から求められていることから、本審議会にて事業の評価・検証を行い、進行管理を確立していくこととしております。</p> <p>また、現第五次総合計画の目標年度は令和13年度であり、そのうち基本計画については、令和4年度から令和8年度までの5年間を前期計画、令和9年度から令和13年度までの5年間を後期計画としています。</p> <p>前期計画については、令和7～8年度に改定作業を行うこととしていましたが、昨今の社会情勢や、工場進出に関連する需要などに対し、迅速かつ機動的に対応するため、前期計画を1年間前倒して、後期計画へと改定することとしています。</p> <p>本日は、重点プロジェクトに位置づけられた令和5年度の事業の実施状況に対する評価及び検証、そして総合計画の改定、以上2点についてお諮りし、答申をいただきたく存じます。</p> <p>なお、本日の審議会には、重点プロジェクトに位置づけられている事業の担当課長も出席しておりますので、皆様には忌憚なく、事業実績等について、ご意見をいただきたいと思っておりますので、意義のある会議になりますよう、お願い申し上げます、開会のご挨拶といたします。</p>
	<p>4. 町職員紹介</p>
事務局 (遠藤)	<p>続きまして、本審議会委員の皆さま、及び本日出席している町職員の紹介をさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;">名簿順に紹介</p>

	5. 会長及び会長職務代理者の選任
事務局 (遠藤)	<p>続きまして、会長及び会長職務代理者の選任をしていただきます。会長は大和町総合計画審議会条例第4条に基づき委員の互選によって定めるとあります。</p> <p>会長が選任されるまでの間、浅野町長を座長としまして会長の互選をお願いいたします。</p>
浅野町長	<p>只今、事務局より説明がありましたが、座長を務めさせていただきます。</p> <p>はじめに、総合計画審議会の会長をどのような方法で互選したらよろしいでしょうか。ご意見はありませんか。</p>
若生委員	事務局の案はありますか。
浅野町長	ただいま若生委員より事務局案という声がありました。事務局案がありましたら説明をお願いいたします。
事務局 (鈴木)	事務局案としましては、例年本審議会の会長に就任いただいております宮城大学の平岡善浩様をお願いしたいと思います。
浅野町長	事務局案がありましたが、皆さまいかがでしょうか。
一同	意義なし。
浅野町長	会長に平岡 善浩 様が互選されましたのでよろしくをお願いいたします。
事務局 (遠藤)	<p>互選されました平岡様、会長席へご移動をお願いいたします。</p> <p>続きまして、大和町総合計画審議会設置条例第4条第3項の規定に基づき、会長が欠けた場合の職務代理者を、会長が指定することになっております。平岡会長より、職務代理者の指定をお願いします。</p>
平岡会長	それでは、以前より就任いただいております、都市計画審議会長の松川 利充様に職務代理者をお願いしたいと思います。
事務局 (遠藤)	<p>会長より指定のありました松川様、会長職務代理席へご移動ください。</p> <p>それでは、ここで会長よりひとことご挨拶を頂戴したいと存じます。</p>
平岡会長	<p>ただいま大和町総合計画審議会の会長にご指名いただきました宮城大学の平岡と申します。委員の皆様方のご協力をいただきながら、会議での議事を円滑に進めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>先ほど浅野町長からもお話があったとおり、本日は議事が2つございまして、一つ目は、大和町まち・ひと・しごと創生総合戦略の事業評価について、二つ目は、現在進行中の第五次総合計画の改定についてご意見をいただくということになっております。</p> <p>今にして思えば、第五次総合計画の策定時はちょうどコロナ禍であり、なかなかみんなが集まって話し合う機会が少なく、計画策定には難しい時期であったと</p>

平岡会長	<p>記憶しています。策定してから3年目となりますが、社会情勢は大きく変わってきており、また、浅野町長のリーダーシップによる様々な政策が打ち出されているということもありますので、このタイミングで見直しをして、新たなる大和町の将来の姿に向けて議論をしていきたいということかと思われます。</p> <p>この総合計画審議会の席では皆様方のご意見をいただきながら、改定に向けて、あるいはきちんとした事業評価に向けて、議論を進めていければと思いますので、ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。</p>
事務局 (遠藤)	ありがとうございました。
	6. 諮問書提出
事務局 (遠藤)	<p>それでは、議事に入ります前に、大和町総合計画審議会条例第2条に基づき、町長より本審議会に諮問書を提出させていただきます。</p> <p>浅野町長から平岡会長へお願いいたします。</p> <p>諮問書を読み上げ、会長に諮問書を提出</p>
	7. 議事
事務局 (遠藤)	<p>それでは、議事に入らせていただきます。議事の進行につきましては、条例第5条第1項の規定により、会長に座長をお願いいたします。</p> <p>まずは、議事録署名委員の選出をしていただき、その後に議事に入らせていただきますようお願いいたします。</p>
平岡会長	<p>それではここからは議事の進行をさせていただきます。</p> <p>まずは、議事録の署名委員ですが、会長の私と、会長職務代理の松川様としますがよろしいですか。</p>
一同	意義なし。
平岡会長	<p>それでは、議事を進めたいと思います。</p> <p>「(1) 大和町第五次総合計画に基づく実施計画(前期計画)重点プロジェクト(まち・ひと・しごと創生総合戦略)事業の令和5年度の実施状況について」事務局は、説明をお願いします。</p>
事務局 (鈴木)	資料1により説明
平岡会長	<p>只今、事務局から説明がありました。皆様からご意見・ご質問などをいただきたいと思いますのですが、何かございませんでしょうか。</p> <p>大きくは4つの基本目標があり、それぞれの基本目標について2つずつプロジ</p>

平岡会長	<p>エクトが位置付けられており、さらにそのプロジェクトの中に細かく事業があって、その事業が数値目標によって評価がされているという内容でした。</p> <p>なかなかこの数値目標、K P I が難しいところで、数値的には達成してないのですが、事業としては好評を得ているのでCと評価しているなど、実績に対する所見ですとかあるいは事業の課題改善内容等のところに記載されています。</p> <p>委員皆様方のそれぞれの立場から、ご意見あるいはご質問等ございましたら頂戴したいのですが、いかがでしょうか。</p>
出羽委員	<p>事業評価について、C以上である事業に関してはよく取り組んでいる感じがしますし、いいことだなと思います。</p> <p>ですが事業の内容と実績に関しては、大体読んでいても少しわからない部分があり、どうしても自分の関心のあるところに目が行くわけですが、19ページの各種検定料助成事業の事業内容と実績の欄に「英語教育に特化した町として町内外にPRし、移住・定住につなげる」とあります。</p> <p>例えば角田市のように構造改革特別区域を指定して、英語教育を全面的に推進していくということなのか、どの程度の規模感なのかお伺いいたします。</p>
青木教育総務課長	<p>特別区域の指定までは今のところ見据えていませんが、今後、特に英語教育は必要な分野となります。英検をはじめ各種検定に挑戦する子どもたちの後押しということで、本町ではこのような取り組みを行っていることを引き続きPRしていきたいと考えています。</p>
出羽委員	<p>県内で英語教育に注力している学校は、大体仙台市内の私立になりますが、場所的になかなかアクセスが大変で、ほとんどの子どもたちは親による送迎で通学しています。</p> <p>そういった実情もありますので、県内で英語教育に力を入れる学校が増えてもいいのではないかと思います。質問させていただきました。</p>
平岡会長	<p>重ねて私からも質問させていただきます。各種検定料助成事業のK P I の目標値が800件と設定されていますが、令和6年度も9か月が経過し、実質残り2年間となりますが、今年度の実施状況や達成の見込みについて、ご説明をお願いいたします。</p>
青木教育総務課長	<p>K P I の設定が事業開始前でしたのでなかなか見えないところがありました。生徒数の1割及び検定3種目として令和6年度から8年度までの3カ年で800件と目標を立てました。</p> <p>しかし、今現在、受検した方が英検12件、漢字検定2件、数学検定2件の計16件と少し伸び悩んでおります。</p>

青木教育 総務課長	<p>補助対象を中学生に限定していますが、来年度からは小学校4年生からと対象を広げる予定ですので、今後のPRも含め、受検数を増やしていければなと思っています。</p>
文屋委員	<p>4ページの農業環境整備事業は、農地の維持管理に用されている事業と認識しており、我々農家としては大変助かっています。</p> <p>KPIである水田における作付率が令和4年度より低くなっており、所見等として自己保全管理面積が多くなったという記載がありますが、これが今、生産現場では非常に問題となっています。</p> <p>先日、農林水産省から、2020年と比較して30年度には農地面積が35%減少するといった試算が発表されており、また、この自己保全管理となっている農地がどんどん荒廃しているところが目につきますので、大変危惧しています。</p> <p>根本的にこれが何に起因するかといえば、やはり高齢化なり、担い手の不足といったところに起因すると思いますし、耕作不利地が自己管理保全になっているのが現実だと思います。</p> <p>そして耕作不利地となると山麓や中山間地の方に多いのですが、そちらも鳥獣被害等で農地が荒らされている現状です。その鳥獣被害を少しでも減少させるにしても、ある程度の自己保全管理農地が緩衝地帯として非常に重要な場所であると考えておりますので、高齢化、担い手不足が進むなか、無為無策であれば将来大変なことになると考えています。</p> <p>そこで市町村として、こういった課題に対して何かしらの手立てをしているのか、若しくは何か考えがあるのかどうかお伺いいたします。</p>
阿部農林 振興課長	<p>確かに山里の麓の方の耕作状況の悪いところから自己保全管理となっているのが多いと感じています。以前はそういったところに補助金を交付していたように聞いておりますが、しばらく前に廃止されています。</p> <p>他の町村ですと大衡村では、自己保全管理に対し助成をしているようですが、今後は担い手や後継者がいないという状況もあるので、財源も含め、いずれ考えていかなければなりません。</p>
文屋委員	<p>財源と言われれば、私も厳しく受け止めておりますが、食料生産難、食料安保の語られるような状況でありますから、やはり今が絶好の好機だと思います。食料の備蓄等を考えれば、絶対農地は減少させてはならないと私は思っています。</p> <p>また、大和町には、綺麗な自然があり、それがまた売りにもなっていますので、この農地の保全についてはしっかりとした対策をお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思っております。</p>

平岡会長	<p>耕作不利等による自己保全管理農地にも何らかの方策を施して、きちんと作付けをするべきではないかというご意見ですね。</p> <p>確かに数字的に見るとどんどん作付面積が減ってきていますので、その原因のところからきちんと対策をして、とにかく水田面積、作付面積が減らないようにというご意見でした。</p>
君ヶ袋委員	<p>9ページの企業誘致事業について、防災・火災等々の話になりますが、最近、県内で発生した大規模物流倉庫の火災について、最初は小規模な火災でしたが、初期消火が十分でなかったために大規模化し、近隣の仙台市消防局も応援に来て梯子車も出動しましたが、結果として鎮火まで6日要したとのことでした。</p> <p>本町には大規模な工場や物流倉庫が多く誘致されており、建物火災の際には、どんな火災に発展するか想像もつきません。</p> <p>当事業の課題等がなしとされていますが、企業誘致を進める上では、そういった総合的に消防力を高めることも配慮すべきと考えます。</p>
平岡会長	<p>町だけでは中々解決がつかないかもしれませんが、企業誘致を進める上では、そういったインフラ整備やリスクヘッジが必要ではないかといったご意見でした。なにかそのあたりお考えありますか。</p>
蜂谷商工観光課長	<p>総合的に言いますと安全安心のまちづくりという話になってくるかとは思いますが、企業誘致を進める際にも、その工業団地の各インフラ整備状況について企業に情報提供をしており、消防関係につきましても、黒川広域行政事務組合と企業間で意見交換をしております。</p> <p>そういった内容も含め、引き続き、企業に情報提供等していきたい所存ですので、どうぞよろしくお願ひします。</p>
君ヶ袋委員	<p>ここでは所管課が商工観光課と都市建設課となっていますが、内容としては総務課や危機対策室が関与するものでもあります。</p> <p>その他の事業でも関連するものだと思いますので、よろしくお願ひします。</p>
平岡会長	<p>それは事務局でも検討していただければと思います。</p>
若生委員	<p>委員の中で私がおそらく高齢ではないかと思いますが、私の思いをお話したいと思います。</p> <p>43ページの公共施設の適正管理の事業の課題・改善内容等に施設の統廃合等に関する内容が記載されていますが、文の最後に積極的に統廃合等の議論および判断をする必要があるとあります。</p> <p>これから人口減少に伴って、税収が必ず減ります。贅沢より我慢が基本ですので、そういう方向で取り組んでいかないと、将来、子どもや孫たちに負の財産を</p>

若生委員	<p>残すことになるのではないかと心配しています。</p> <p>何か進めるような感じがないような気がしますので、もし何か答弁があればいただきたいと思います。</p>
児玉 財政課長	<p>町で総合管理計画を策定しており、施設面積で10%減といった目標を掲げております。資料記載のとおり、現状では達成できていませんが、今月から教育ふれあいセンター等の廃校・分校跡等の利活用を検討している状況ですので、その辺を皮切りに、今後、施設の統廃合等についてしっかり検討していきたいと考えています。</p>
平岡会長	<p>子育て支援住宅が整備されたことで一旦高くなっていますが、これから施設の利活等々の話が進めば、減少する方向に持っていけるかもしれないということでした。</p> <p>その他、何か皆さまからありませんか。本日は、七十七銀行吉岡支店の成田委員とトヨタバッテリー株式会社の石渡委員もお越しいただいておりますが、お二人からは何かお話やご意見はありませんか。</p>
成田委員	<p>9ページの企業誘致事業に関連して、一旦白紙になりましたけど、台湾から半導体企業の誘致の話がありました。我々と取引のある企業の方からお話を聞くと、人件費の高騰や人材の流出といった色々なデメリットも感じていたようで、実は安心したとのことでした。</p> <p>そういうお言葉を頂戴しましても、県の富県宮城の考えは変わらず、これからも製造業等の誘致を推進していくことになると思いますが、そのような中でも、町民や、元々こちらで事業をなさっている法人、そちらの方にもメリットがあるような政策をぜひ検討していただきたいと思います。</p>
石渡委員	<p>この5月に赴任してきたので、今回初めてこのような場に出席させていただきます。どうぞよろしくお願いします。</p> <p>私どもは車の電池を作っている会社ですが、いかに魅力ある会社にしていくか、地域の方に愛される会社にしていくかというところに重きを置いて、地域と密着してやっていかなければならないなと考えています。</p> <p>18ページにひとつづくりプロジェクトとありますが、このように、子どもたちに対してものづくりの楽しさとか、それがひいては高校生たちの雇用に繋がっていくとか、地域の若い子たちが会社に勤めてくれて、より地域が盛り上がっていくって言うようなところにも繋がるのであれば、例えば、フルーツを使って電気を起こすなど、電池の作り方・原理等といった出前事業もやっておりますので、是非そういう機会をいただけましたら、お願いしたいと思います。</p>

平岡会長	このひとつづくりプロジェクトは活発に実施されていると伺っていますが、実施状況ですとか、あるいはその効果等などについてご説明いただけますか。
青木教育 総務課長	<p>出前授業についてご提案いただきましてありがとうございます。是非今後そういった学校現場で連携していればなと思ったところです。</p> <p>このひとつづくりプロジェクトは4事業ありまして、まず、志まなび塾は、中学1年生を対象に実施しており、令和5年度につきましては13名の参加があり、町の歴史、文化のほか、先人の志を学ぶということで、夏休みを利用して静岡県・愛知県を訪問しました。</p> <p>夢と希望と志を語る会は、毎年小学4年生と中学2年生を対象に、自分たちの志や夢などを発表し合うほか、著名人を講師として、体験談や成功談等を話してもらっています。</p> <p>林間教育は、町内の小学校の交流ということで自然観察等を通じて人間性を養う事業ということで実施をしております。</p> <p>最後に、こころのプロジェクト「ユメセン」事業につきましては、有名なスポーツ選手等を講師に、各学校で貴重な講話をいただき子どもたちの夢に繋げる事業となっております。</p> <p>これら4事業を通じて、ひとつづくりプロジェクトとしています。事業紹介的な話になってしまいましたが、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
蜂谷商工 観光課長	<p>先ほど成田委員のご意見ですが、企業誘致につきましては、宮城県を中心に製造業等の誘致を進めていくこととしておりますが、今後進出いただく企業には、8ページの企業立地奨励事業として支援していければと考えております。</p> <p>また、金融機関による中小企業への融資事業等も多くなっていると伺っていますので、よろしくお願いいたしますと思います。</p> <p>石渡委員のご提案につきましては、教育委員会からも事業報告がありましたが、10ページの雇用機会掘り起こし事業としても、令和4年度よりオープンファクトリーとして町内企業の方々にご協力いただきながら、小学生から大学生までの体験授業を行わせていただいています。引き続き、ご協力いただきたいと思います。</p> <p>また、黒川高校の職業相談説明会にもご協力いただいております。毎年、町内のお祭り等のボランティアと多大なるご支援をいただいているところでございますけれども、今後ともよろしくお願いいたしますと思います。</p>
大宮司委員	文化財保護の方から参加させていただきました。大和町にはたくさんの文化財があり、基本的なものは「まほろば百選」として紹介されています。そこには記

大宮司委員	<p>載されていませんが、吉岡は多賀城1300年、そこからの街道が通じていたところ。そういったのを含めて、それをきちんと子どもたちに教育して、子どもたちが自信と誇りを持って大和町に住みたいと言えるような教育が大事だと思います。</p> <p>文化財保護委員になって少しがっかりしたことがあります。七つ森の入口にあるのが信楽寺跡であり、鎌倉時代のものと発掘調査で報告書も出ています。今は枯れ草で埋もれていますが、それが七ツ森の入口です。</p> <p>周囲にも関連する歴史がありますが、それをきちんと子どもたちに教えて、歴史・文化を継承していく必要があるのではないかと思います。</p>
平岡会長	<p>35ページの歴史資源を活用した観光PR活動と関連があると思います。ご意見としては子どもたちに地元の歴史を伝えていくことが重要とのことでした。</p>
浪岡生涯学習課長	<p>我々の方としても豊富にあるこの資源について、こういった形で子どもたちに興味を持っていただけるか、現在試行錯誤をしながら検討しているところです。</p> <p>今年度につきましては、鶴巣で鯨の骨が発掘されておりまして、そういったところから大和町の歴史に少しずつ興味を持っていただければなど、生涯学習カレンダーで、周知を少しずつ始めているところでございます。</p> <p>またホームページなども、少し興味がある方が奥の奥まで行かないと中々見ることができないというところも少し感じており、ホームページのトップ画面からもう少しわかりやすく、目に留めるところに配置等できないかと考えておりますので、よろしく願いいたします。</p>
三浦委員	<p>商工会から一言ご質問というか御礼と申し上げたいと思います。</p> <p>6ページの商品券発行事業について、継続してもう20年近くになるとは思います。記載のとおり郊外への流出を防ぐというような意味では、だいぶこの事業に助けられています。</p> <p>しかし、この商工会を取り巻く環境というのはかなり厳しくなっております。先ほど農業委員会の文屋委員からも、担い手がおらず将来的には大変困るというご意見がありましたが、やはり商工会も年々会員数が減ってきており、中々組織としての機能というか、力も発揮できないといったことに繋がってきています。</p> <p>そのような中、岩出山のあら伊達な道の駅や石巻の上品の郷といった、全国的にも上位である道の駅が県内にあります。例えば、農作物を加工して販売する、あるいは商店街を売り上げも何とか残してこの生計を立てていくというよう意味からも、やはり官民が一緒になって、将来的に何とかしていかないと、なかなか自力だけでは難しいところもあるのかなと思います。</p>

三浦委員	<p>それでこの事業に関しては大変ありがたいのですが、新たなる事業というか、何か有効な施策を検討していただきたいと思います。</p>
遠藤 まちづくり 政策課長	<p>今後総合計画を改定していきますので、その中で検討を加えて進めていきたいと思いますので、よろしくお願いします。</p>
平岡会長	<p>もっと新しい政策とかアクションを次の総合計画の改定でどう盛り込んでいくか議論していただきたいと思います。</p> <p>議事1の内容について、また追加でご意見あるようでしたら、後ほどいただくこととして、次の議事に移りたいと思います。</p> <p>「(2) 大和町第五次総合計画及び国土利用計画の改定について」事務局は、説明をお願いします。</p>
事務局 (鈴木)	<p>資料2 により説明</p>
平岡会長	<p>令和4年度から5カ年、令和8年度までの計画だったところを、前倒して改定し、前期4年、後期6年の計画とする内容でした。また、現行計画に対しての修正が必要なところが明らかになってきていますので、そこについても議論を進めたいというところがございます。</p> <p>このような形で進めていければというところでの説明でしたが、委員の皆様方から何かご質問ご意見等ございませんでしょうか。</p>
君ヶ袋委員	<p>計画を1年間前倒ししての改定となりますが、浅野町長のどのようなビジョンをこの改定に盛り込むのか、政策・インフラ問わないので、よろしければ一言いただきたい。</p>
浅野町長	<p>君ヶ袋委員から非常にありがたいお時間をいただきまして、考えていることの一部を少しお話させていただきたいと思います。</p> <p>まず、本町の財政状況を考えますと、地方交付税の普通交付税が不交付ということで、各県内でも珍しく本町のみとなっています。とは言いましても、財政力指数が1.05という非常にかつかつの状況です。</p> <p>そういった中で、これまでこの町を支えてくださった28,000人の住民の皆さま方に、色々なかたちでの住民サービスを継続して還元していく上では、やはり企業の様々な設備投資による固定資産税で、財政力指数を1.3なり1.4なりに押し上げていかなければ難しいのではないかという思いがあります。</p> <p>先行して企業誘致や工業団地の整備等を進めておけば、県なり、各企業も動きやすいと思うのですが、最上位にあるこの総合計画では、企業誘致等の位置づけが非常に中途半端な表現となっております。現実的なものに今できる時代である</p>

浅野町長	<p>と考えておりますので、まずは積極的な表現に修正して、製造業のみならず食料や医療系含めた様々な産業を誘致して経済的なこの波を回避し、職住隣接の町というところを更に強化していきたいと思えます。職業・生業から食べ物、エネルギーまで、町内で循環するようなそういったまちづくりを私は進めていくべきであると思っております。引き続きご尽力、ご理解よろしくお願ひいたします。</p>
君ヶ袋委員	<p>はい、ありがとうございました。企業誘致が大きな目標の一つということで、他市町村、あるいは他県でも必死になって企業誘致を進めていますので、激しい競争の中で誘致合戦を戦い抜いていくことになると思えます。</p> <p>また、国では地方創生に力を入れ、地方の時代だと大きく旗を振っております。そして国民の不可分所得も上げなくてははいけないとしていますので、町のために頑張っている職員の賃上げも検討していただいて、町長の今のお話をきちんと次の計画に盛り込み、実現していただければと思えます。</p>
平岡会長	<p>その他、何かありませんか。</p> <p>それでは私から1点、3ページの総合計画策定懇談会ワークショップとして、職員と宮城大学の学生と一般公募の住民との話し合いの場が設置されますが、ご都合が合えば、本委員の皆さま方もオブザーバーとして、一緒に聞いていただいても良いのではないかと思っています。</p> <p>実は他町で総合計画を策定するときに、職員や住民の方々がものすごく議論されているワーキングがあるのですが、そこでの議論がこの審議会まで伝わりにくいと思いましたので、審議会委員がそのワーキング等に行って聞いておくことで、もう少しこの場の議論もいろいろと発展するのかなと思っています。</p> <p>前策定時は、新型コロナウイルス感染症の影響により、積極的にみんなで集まって議論する機会が少なかったと思えますので、今回はなるべくこの審議会の皆さまやワークショップの参加者と、いろいろ情報交換、意見交換ができるような場があるといいのかなと考えていましたので、今後事務局と相談をしていきたいと思えます。</p> <p>それでは時間も近づいてまいりましたので、以上にしたいと思えます。</p> <p>本日の審議会の開会にあたり諮問書を浅野町長よりいただいておりますので、審議会として答申をしなければなりません。</p> <p>本日の皆様から様々なご意見をいただきましたが、重点プロジェクトの令和5年度の実施状況については「現計画の着実な実施を図るとともに、より適切なKPIの設定、事業評価に向けた検討を進めること」、そして総合計画の改定については「組織横断的な議論を十分に行うとともに、現況を整理し、将来を見据</p>

平岡会長	え、行政・町民・事業者等それぞれがまちづくりの機運を高めるような計画改定にあたること」ということで、細かいところは会長一任というかたちで事務局と調整して町に答申し、皆様には後日、答申書の写しを送付することとしたいですがよろしいでしょうか。
一同	異議なし
平岡会長	ありがとうございます。 それではご承認いただいたということで、私から町長に答申いたしますのでよろしくをお願いします。
	8 その他
平岡会長	以上で、次第にある議事等は全て終了となります。続きまして次第「8. その他」になりますが、事務局から何かありますか。
事務局 (鈴木)	次第及び別紙により説明
平岡会長	ただいま事務局より3点説明がありましたが、皆さまから何かご質問等はありませんでしょうか。 若しくは、本日出席いただきました皆様より、何か議事等はございませんか。 皆様の立場から日頃思っていることなどご意見を頂戴できればと思いますが、何かございませんでしょうか。何でも結構でございます。
一同	特になし
平岡会長	それでは以上とさせていただきます。 本日は皆様から多数のご意見をいただきましてありがとうございます。皆様のご意見をこれからのまちづくり、そして計画策定に活かしていただければと思います。 それでは本日の審議会を振り返り、町長から何かございますか。
浅野町長	貴重なご意見、大変ありがとうございました。いただいたご意見を参考にさせていただきながら、重点プロジェクト事業の改善や総合計画を改定していきたいと思えます。 そして、より多くの住民の方に、これからも安心して住み、住み続けたいと思っただけけるようなまちづくりを推進していく所存ですので、今後ともどうぞご指導とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。 加えまして、先ほど君ヶ袋委員から消防力について、黒川行政事務組合の理事としての立場から補足させていただきます。 確かにこの地域の常備消防力、どのくらいの規模でこういった内容であるべき

浅野町長	<p>かという部分を議論しているところです。梯子車の導入や人員の増加等々について必要性の検討をしているところではありますが、実現に向けてはまだまだハードルが高い部分があると思っています。</p> <p>また、若生委員からご意見をいただいた公共施設の適正化について、財政課長からも説明がありましたが、先週12日から、ホームページ上において、旧中学校である各ふれあいセンターや現在使用していない各分校等について、利活用等のサウンディング調査をしています。</p> <p>もちろん各ふれあいセンターの機能は大事ではありますが、それ以上に、その地域の活性の場になるような使い方がないのかという部分を含めて、今、日本全国から募っている状況です。</p> <p>本日は、長時間にわたり大変ありがとうございました。これからもよろしくお願ひ申し上げまして、私からの一言とさせていただきます。どうもありがとうございました。</p>
平岡会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、本日の議事等は以上となりますので、事務局へお返ししたいと思います。</p>
事務局 (遠藤)	<p>長時間にわたり、ご審議大変ありがとうございました。また、多数のご意見をいただき感謝申し上げます。</p>
9 閉会の挨拶	
事務局 (遠藤)	<p>本日は、委員の皆様から、多数のご意見をいただき感謝申し上げます。結びに閉会の挨拶を松川会長職務代理にお願いいたします。</p>
松川会長 職務代理	<p>本日は活発な審議ありがとうございました。</p> <p>総合計画は、本日事務局からの説明にもございましたが、まちづくりの指針となる大変重要な計画でございます。</p> <p>そのため、皆様一人ひとりのご意見を大事にして、計画づくりを進めてまいりたいと思いますので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。</p> <p>本日は長時間にわたり大変ありがとうございました。</p>
10 閉会	
事務局 (遠藤)	<p>以上をもちまして、令和6年度総合計画審議会を閉会いたします。</p> <p>長い時間、大変ありがとうございました。</p>

以上

上記のとおり相違ないことを証するためここに署名いたします。

議事録署名委員

大和町総合計画審議会 会 長：平岡 善浩

大和町総合計画審議会 会長職務代理：松川 利充